



平和の祈り

2022年3月20日(日)

於：川口基督教会

日本聖公会大阪教区

黙想

A close-up, low-angle shot of a person's hands clasped in prayer. The person is wearing a green garment. In the foreground, a lit candle in a dark holder is visible, casting a warm glow. The background is dark and out of focus, with some blurred lights.

奏樂 辻 彩乃
常置委員
礼拝・音楽委員会

み言葉

「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆がしるようになる。」ヨハネによる福音書13:34-35

常置委員・総務局長
司祭 内田 望

メッセージ

イギリス聖公会ヨーロッパ教区
ロバート・イン主教からのメッセージ

大阪教区主教 磯 晴久



Vigil with Prayers for Peace in Ukraine

Every Wednesday throughout Lent
18:00 CET | 17:00 GMT

Join us via Zoom: Meeting ID: 872 2494 5786

www.europe.anglican.org

大齋節中 毎水曜18時
ウクライナの平和のため
夕の礼拝をささげます



総会宣言

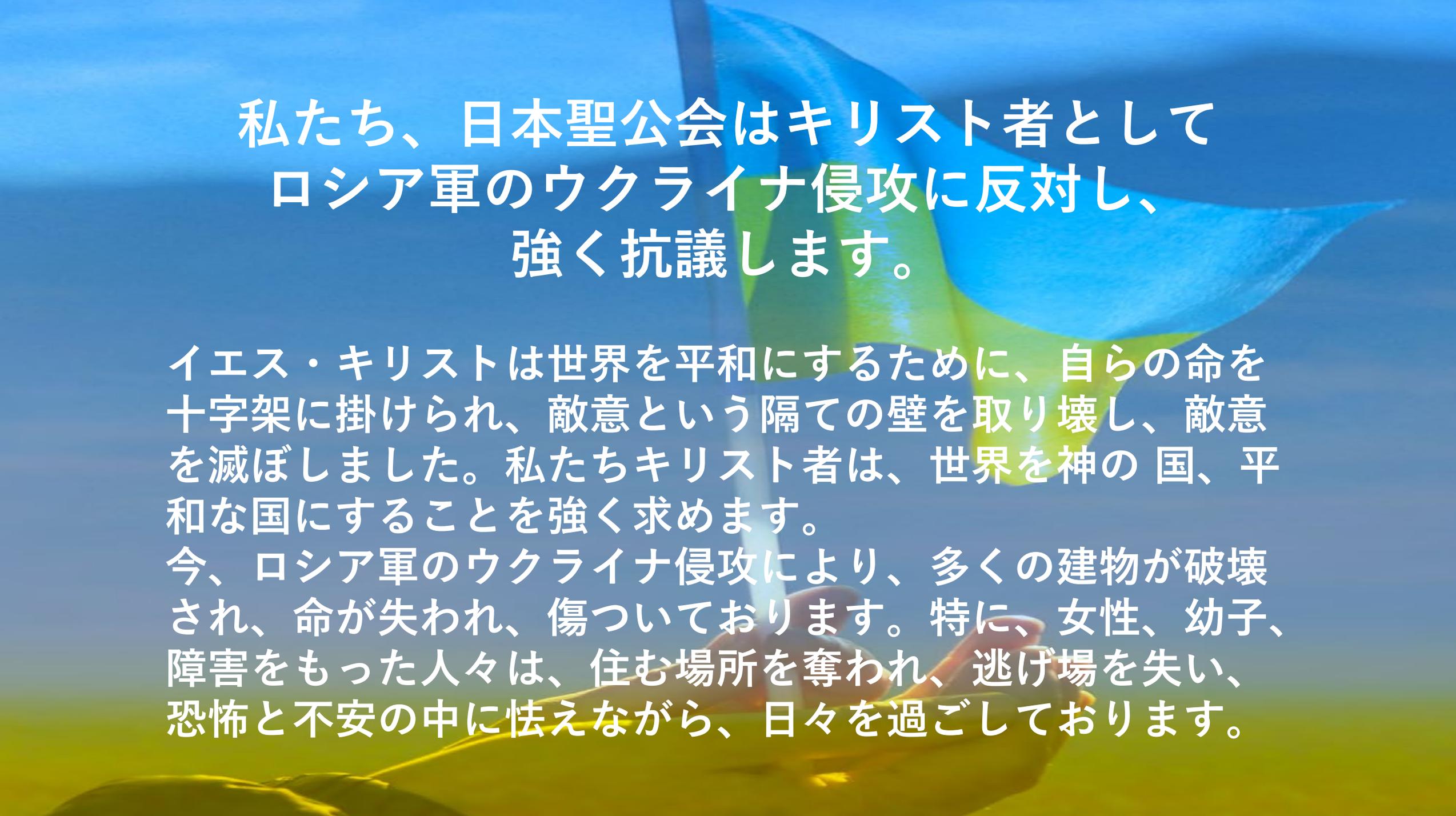
2022年 3月2日

日本聖公会

首座主教 主教 ルカ 武藤謙一

正義と平和委員長 主教 ダビデ 上原榮正

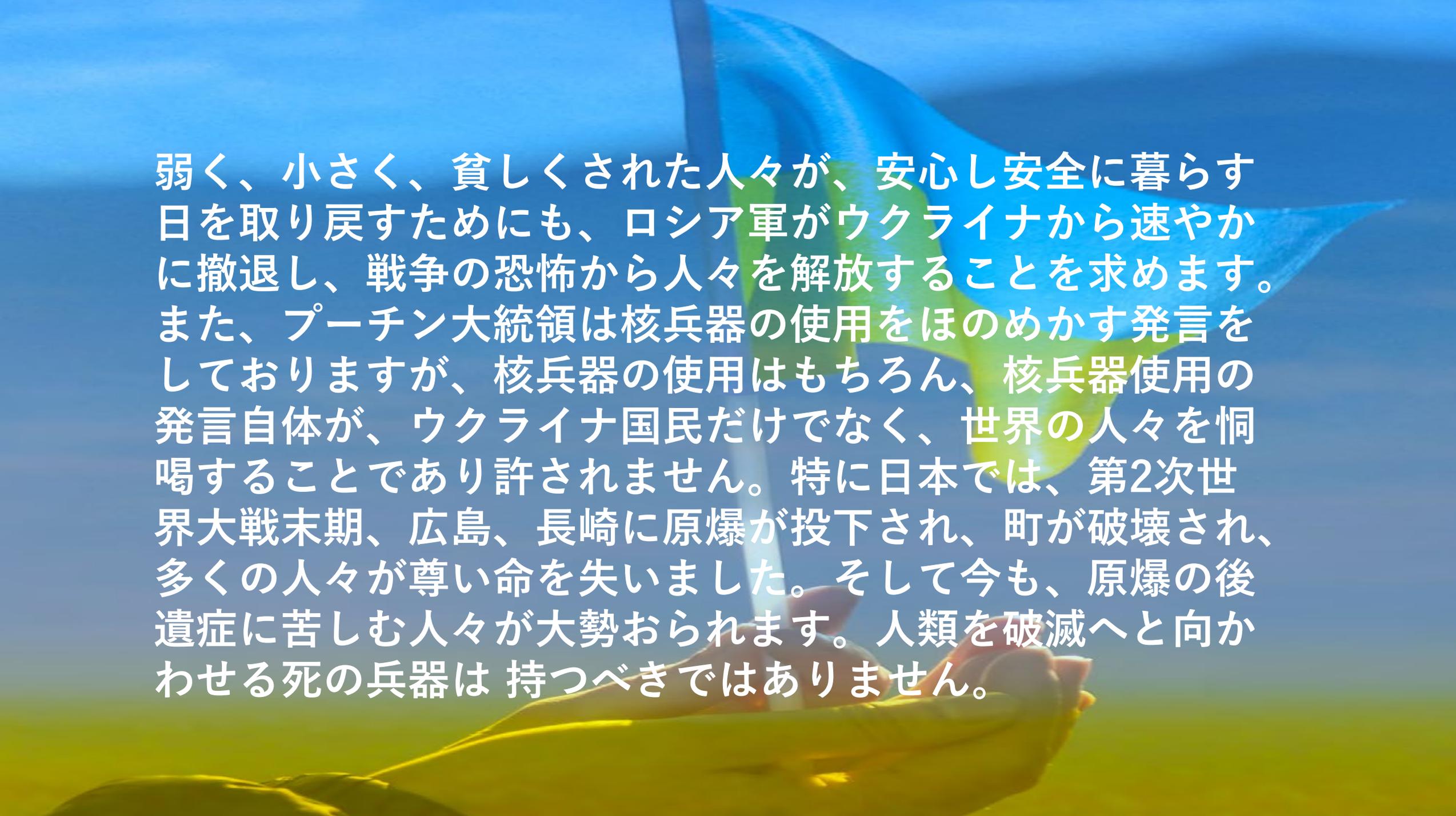
朗読：常置委員長 司祭 柳時京



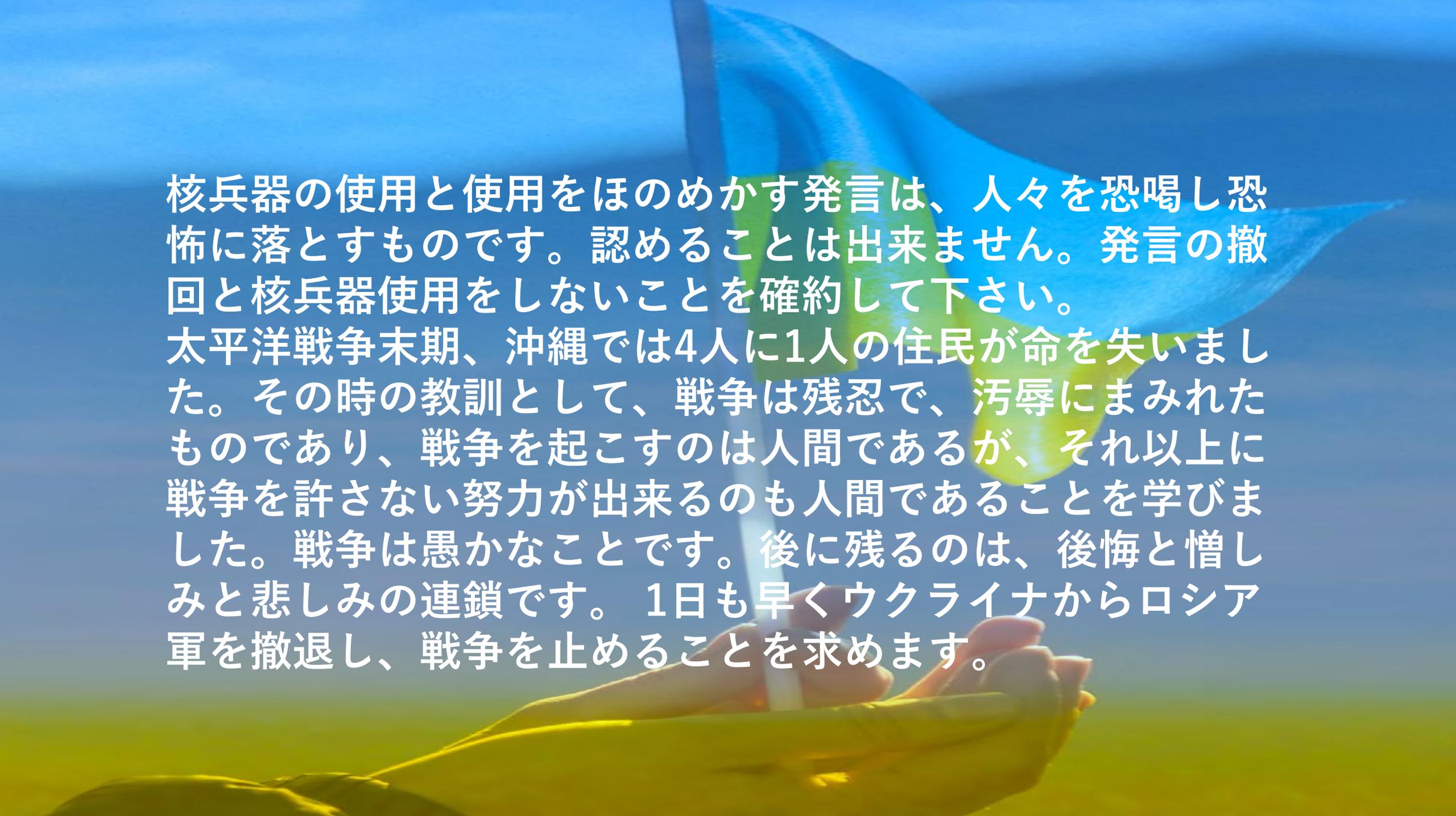
私たち、日本聖公会はキリスト者として
ロシア軍のウクライナ侵攻に反対し、
強く抗議します。

イエス・キリストは世界を平和にするために、自らの命を十字架に掛けられ、敵意という隔ての壁を取り壊し、敵意を滅ぼしました。私たちキリスト者は、世界を神の国、平和な国にすることを強く求めます。

今、ロシア軍のウクライナ侵攻により、多くの建物が破壊され、命が失われ、傷ついております。特に、女性、幼子、障害をもった人々は、住む場所を奪われ、逃げ場を失い、恐怖と不安の中に怯えながら、日々を過ごしております。

A hand holding a lit candle against a background of a blue and yellow flag. The text is overlaid on the image.

弱く、小さく、貧しくされた人々が、安心して安全に暮らす日を取り戻すためにも、ロシア軍がウクライナから速やかに撤退し、戦争の恐怖から人々を解放することを求めます。また、プーチン大統領は核兵器の使用をほのめかす発言をしておりますが、核兵器の使用はもちろん、核兵器使用の発言自体が、ウクライナ国民だけでなく、世界の人々を恫喝することであり許されません。特に日本では、第2次世界大戦末期、広島、長崎に原爆が投下され、町が破壊され、多くの人々が尊い命を失いました。そして今も、原爆の後遺症に苦しむ人々が大勢おられます。人類を破滅へと向かわせる死の兵器は 持つべきではありません。



核兵器の使用と使用をほのめかす発言は、人々を恐喝し恐怖に落とすものです。認めることは出来ません。発言の撤回と核兵器使用をしないことを確約して下さい。

太平洋戦争末期、沖縄では4人に1人の住民が命を失いました。その時の教訓として、戦争は残忍で、汚辱にまみれたものであり、戦争を起こすのは人間であるが、それ以上に戦争を許さない努力が出来るのも人間であることを学びました。戦争は愚かなことです。後に残るのは、後悔と憎しみと悲しみの連鎖です。1日も早くウクライナからロシア軍を撤退し、戦争を止めることを求めます。

A photograph of a protest or demonstration. In the foreground, several Ukrainian national flags (blue and yellow) are flying on poles. Below them, a white banner with the word 'DEFENDONS' written in black capital letters is visible. The background shows a dark, silhouetted building and bare trees against a blue sky. The overall lighting is dim, suggesting dusk or dawn.

NO WAR

戦争あかん

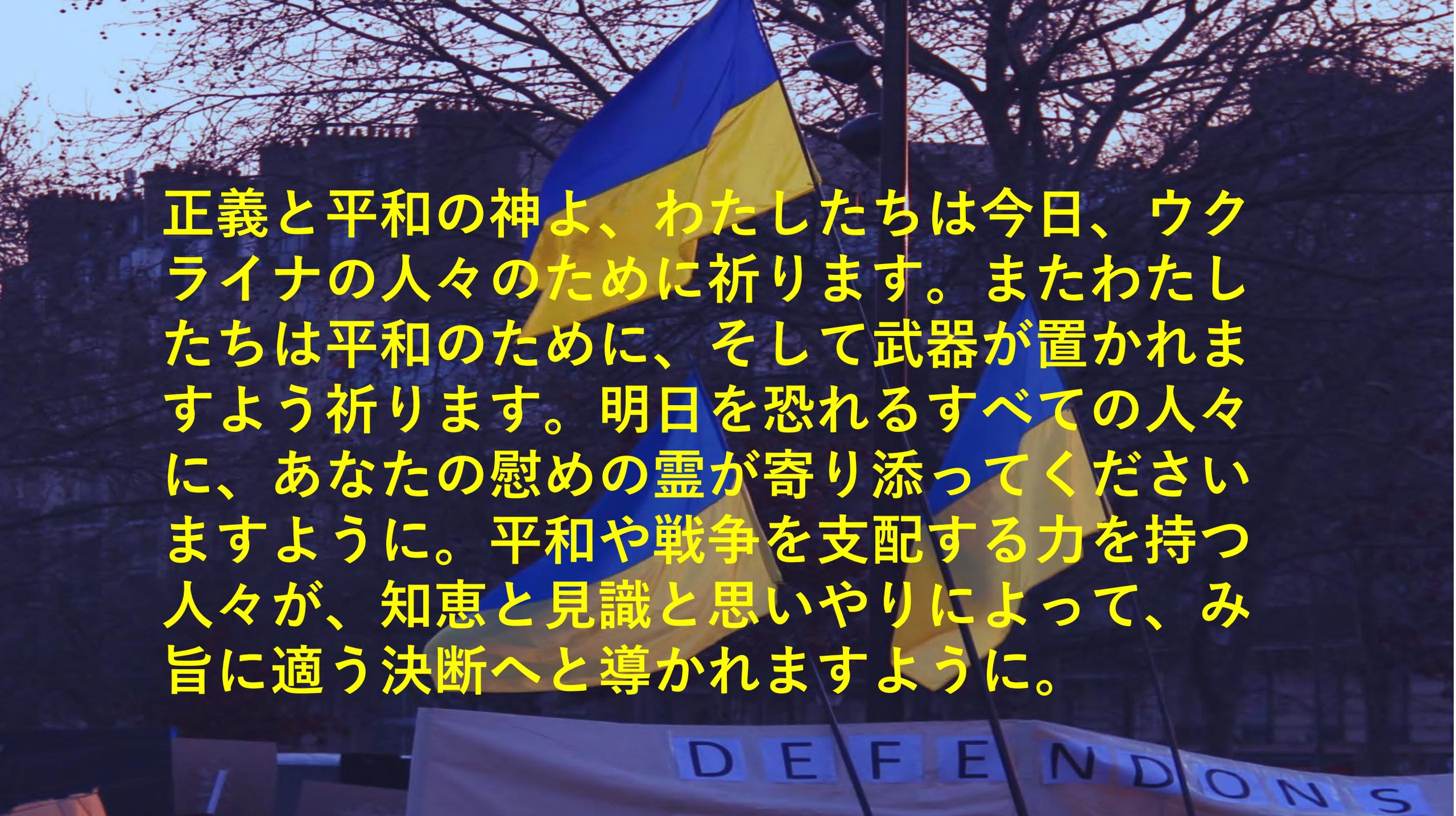
DEFENDONS

ウクライナの ための祈り

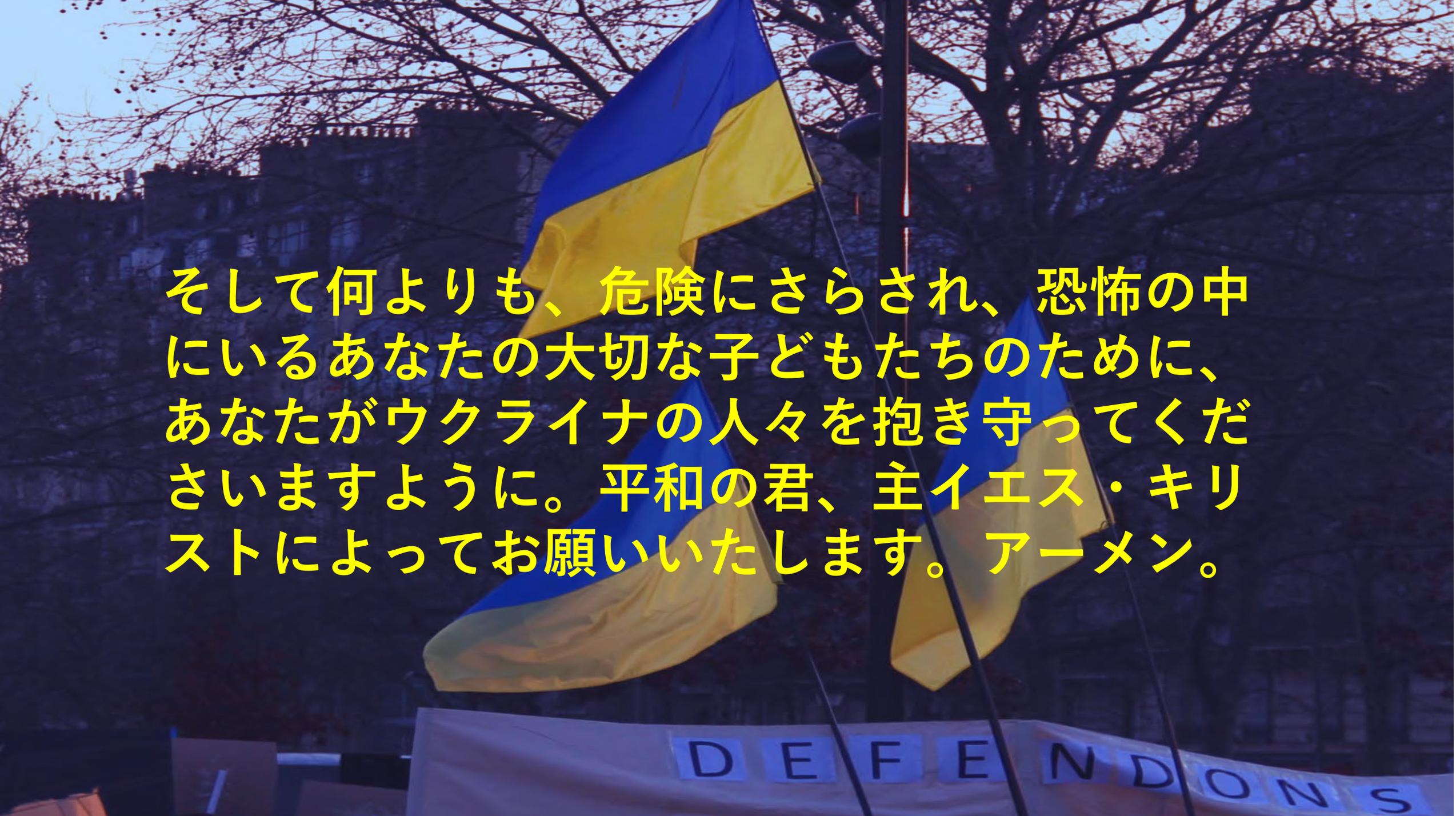
ジャスティン・ウェルビー大主教
Archbishop of Canterbury、Justin Welby
スティーブン・コットレル大主教
Archbishop of York、Stephen Cottrell

祈禱：宣教局長 古澤秀利司祭
渉外委員長 ウイルソン ウォーレン司祭

DEFENDONS



正義と平和の神よ、わたしたちは今日、ウクライナの人々のために祈ります。またわたしたちは平和のために、そして武器が置かれま
すよう祈ります。明日を恐れるすべての人々に、あなたの慰めの霊が寄り添ってください
ますように。平和や戦争を支配する力を持つ
人々が、知恵と見識と思いやりによって、み
旨に適う決断へと導かれますように。



そして何よりも、危険にさらされ、恐怖の中
にいるあなたの大切な子どもたちのために、
あなたがウクライナの人々を抱き守ってくだ
さいますように。平和の君、主イエス・キリ
ストによってお願いいたします。アーメン。

A fighter jet is flying in the upper left portion of the frame. In the background, a large, billowing plume of white smoke and grey ash rises from a city, indicating a recent explosion or bombing. The city buildings are visible in the lower half of the image.

A Prayer for Ukraine

God of peace and justice,
we pray for the people of Ukraine today.
We pray for peace and laying down of weapons.
We pray for all those who fear for tomorrow,
that your Spirit of comfort would draw near them.



We pray for those with power over war or peace,
for wisdom, discernment and compassion to
guide their decisions.
Above all, we pray for all your precious children,
at risk and in fear,

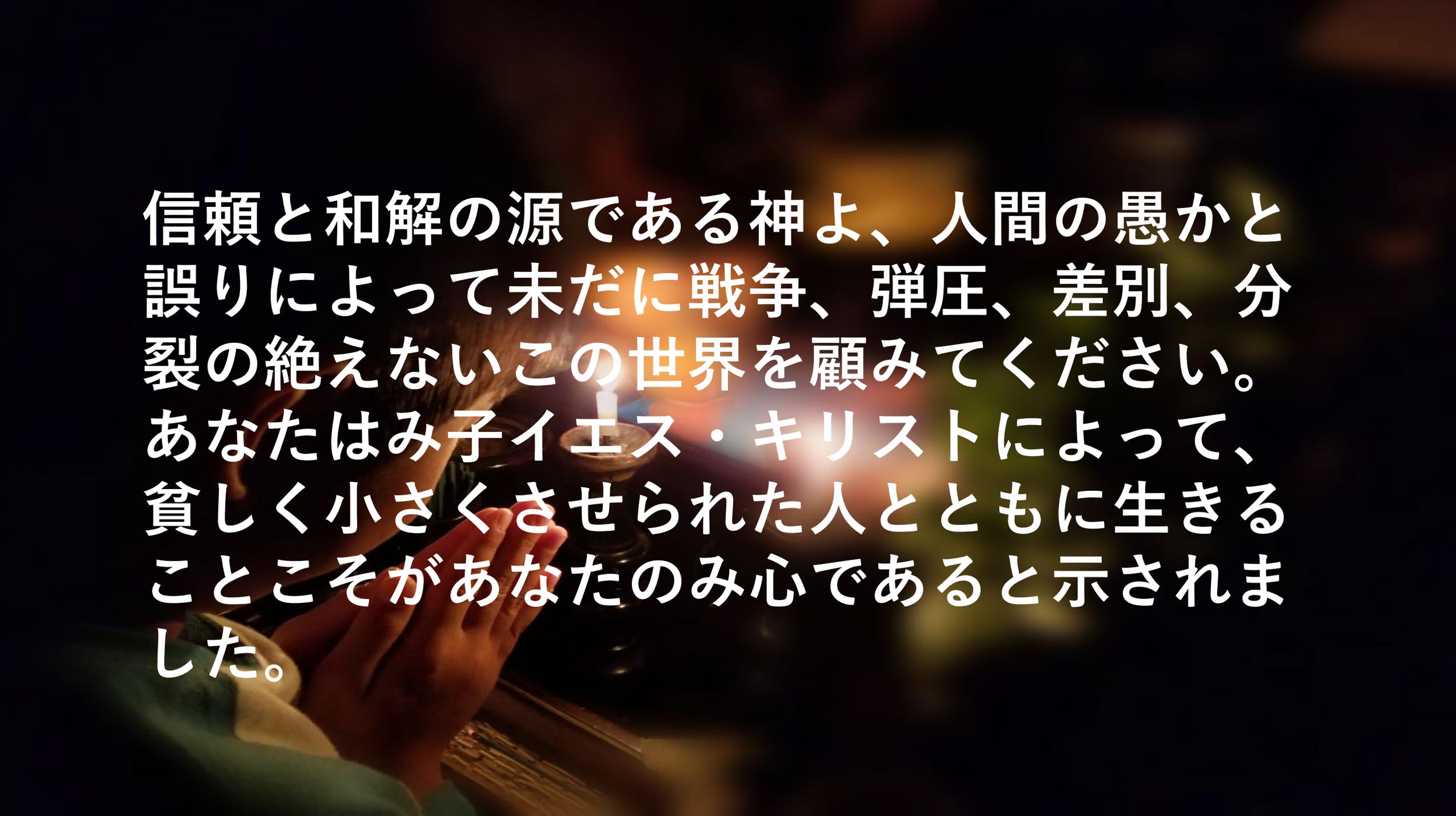
A fighter jet is shown in flight, viewed from below, flying over a city. In the background, a large, powerful explosion is occurring, with a massive plume of white and grey smoke rising into the sky. The city below is densely packed with buildings. The overall scene is one of conflict and destruction.

that you hold and protect them.
We pray in the name of Jesus,
the Prince of Peace.

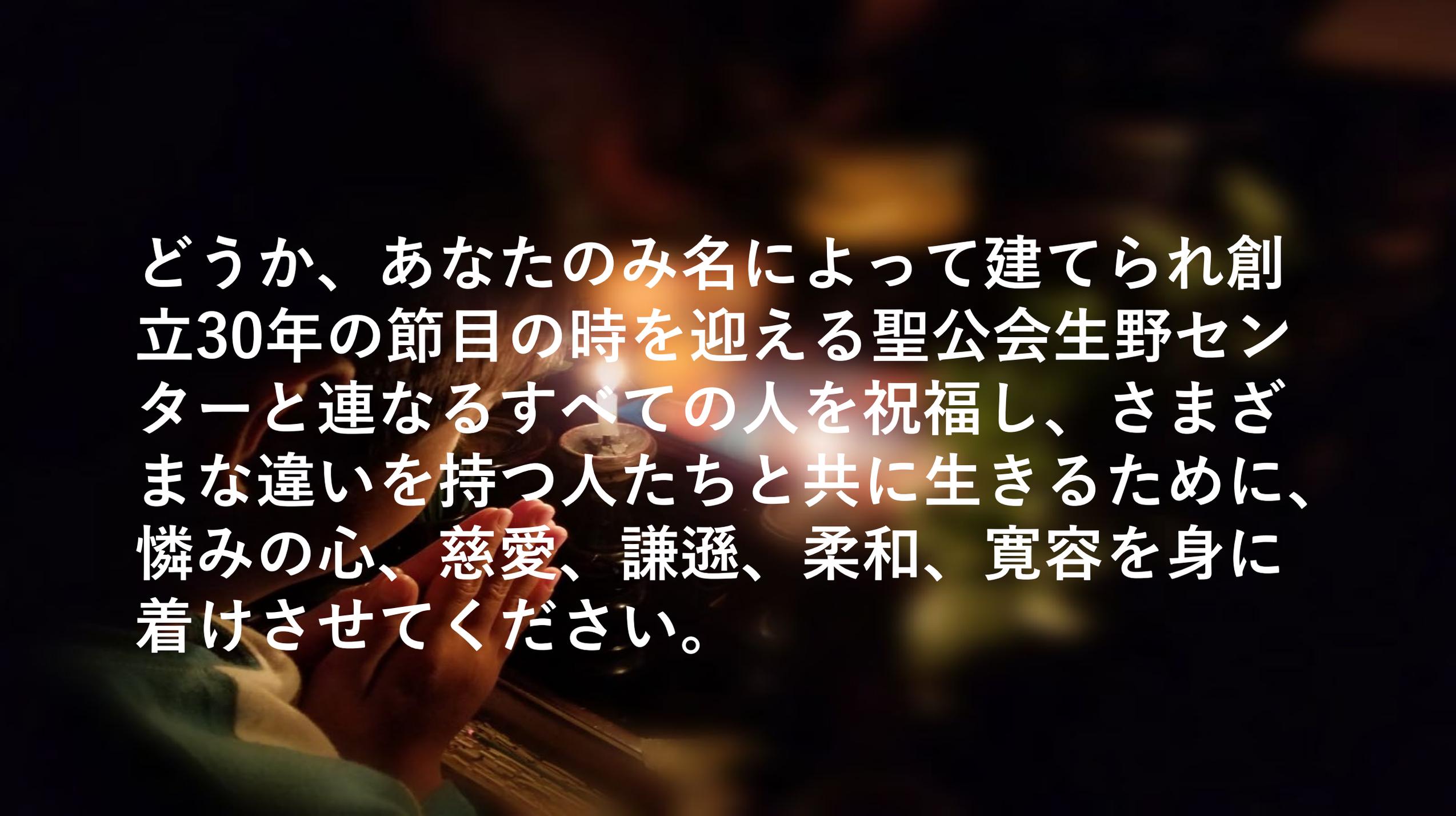
Archbishop Justin Welby
Archbishop Stephen Cottrell

生野センター 30周年の祈り

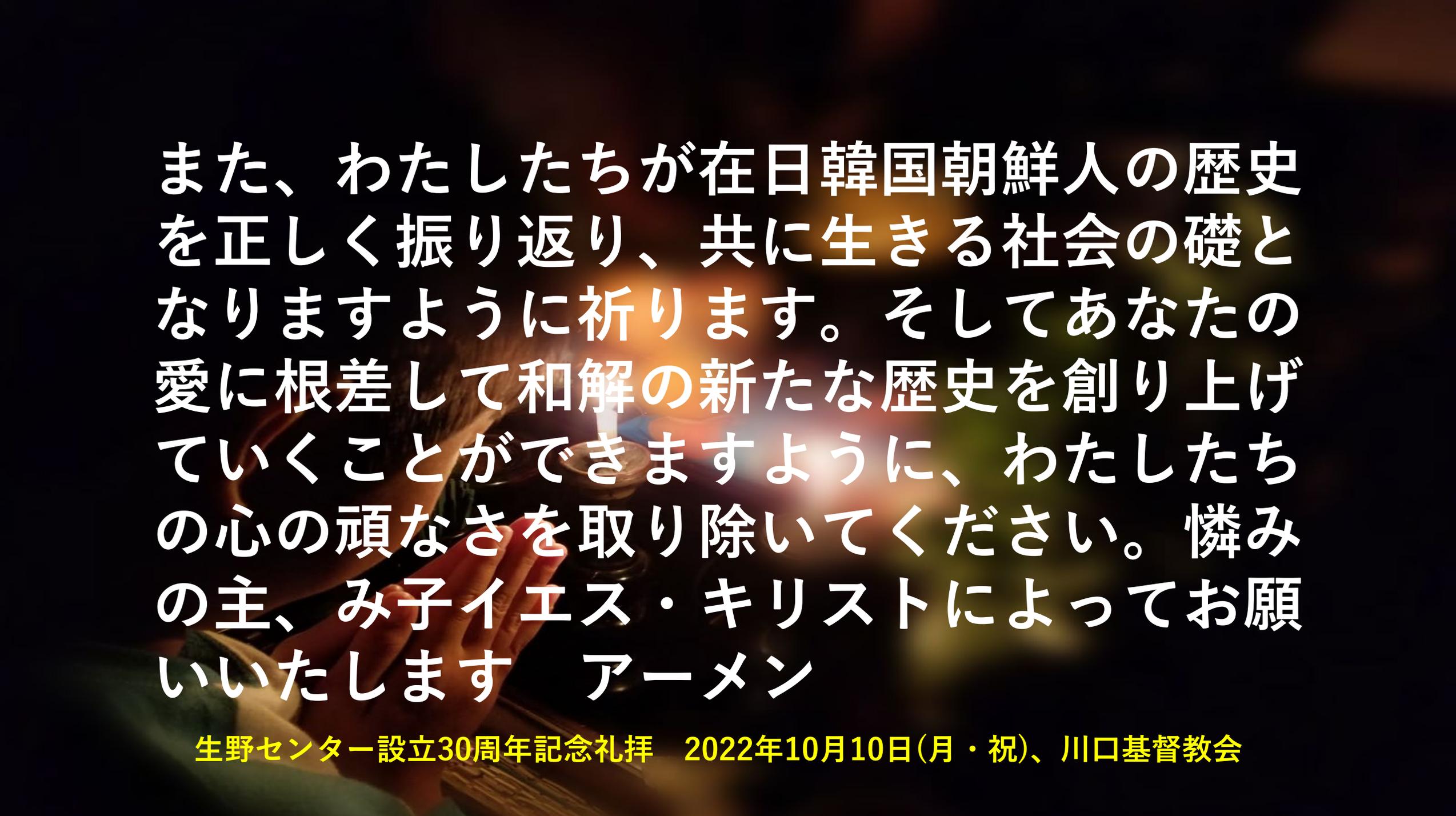
大阪教区婦人会
会長 鈴木久美子

A person is shown from the chest up, wearing a green garment, with their hands clasped in prayer. In front of them is a lit candle in a glass holder, casting a warm glow. The background is dark and out of focus.

信頼と和解の源である神よ、人間の愚かと誤りによって未だに戦争、弾圧、差別、分裂の絶えないこの世界を顧みてください。あなたはみ子イエス・キリストによって、貧しく小さくさせられた人とともに生きることこそがあなたのみ心であると示されました。



どうか、あなたのみ名によって建てられ創立30年の節目の時を迎える聖公会生野センターと連なるすべての人を祝福し、さまざまな違いを持つ人たちと共に生きるために、憐みの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けさせてください。



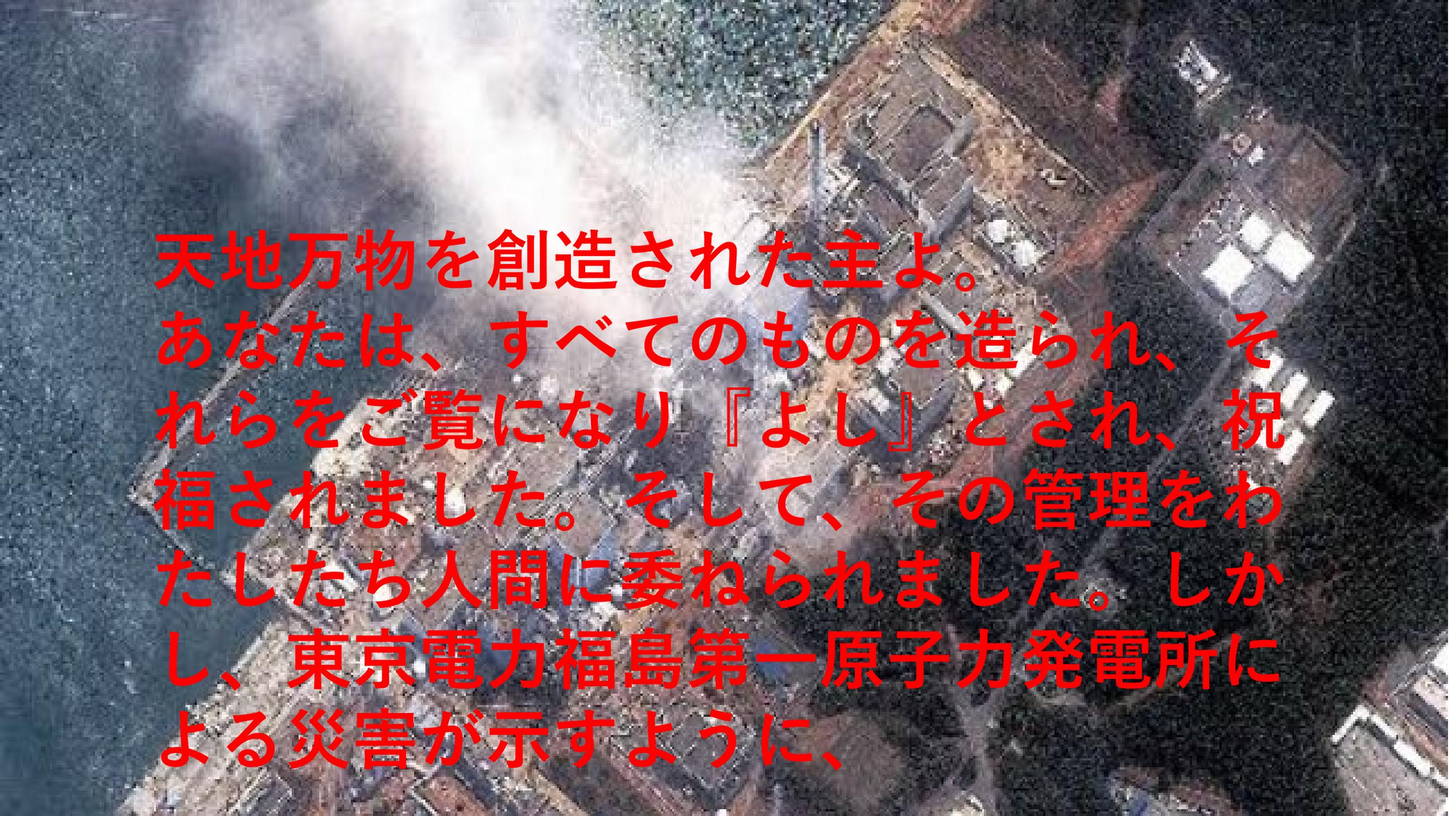
また、わたしたちが在日韓国朝鮮人の歴史を正しく振り返り、共に生きる社会の礎となりますように祈ります。そしてあなたの愛に根差して和解の新たな歴史を創り上げていくことができますように、わたしたちの心の頑なさを取り除いてください。憐みの主、み子イエス・キリストによってお願いいたします アーメン

生野センター設立30周年記念礼拝 2022年10月10日(月・祝)、川口基督教会

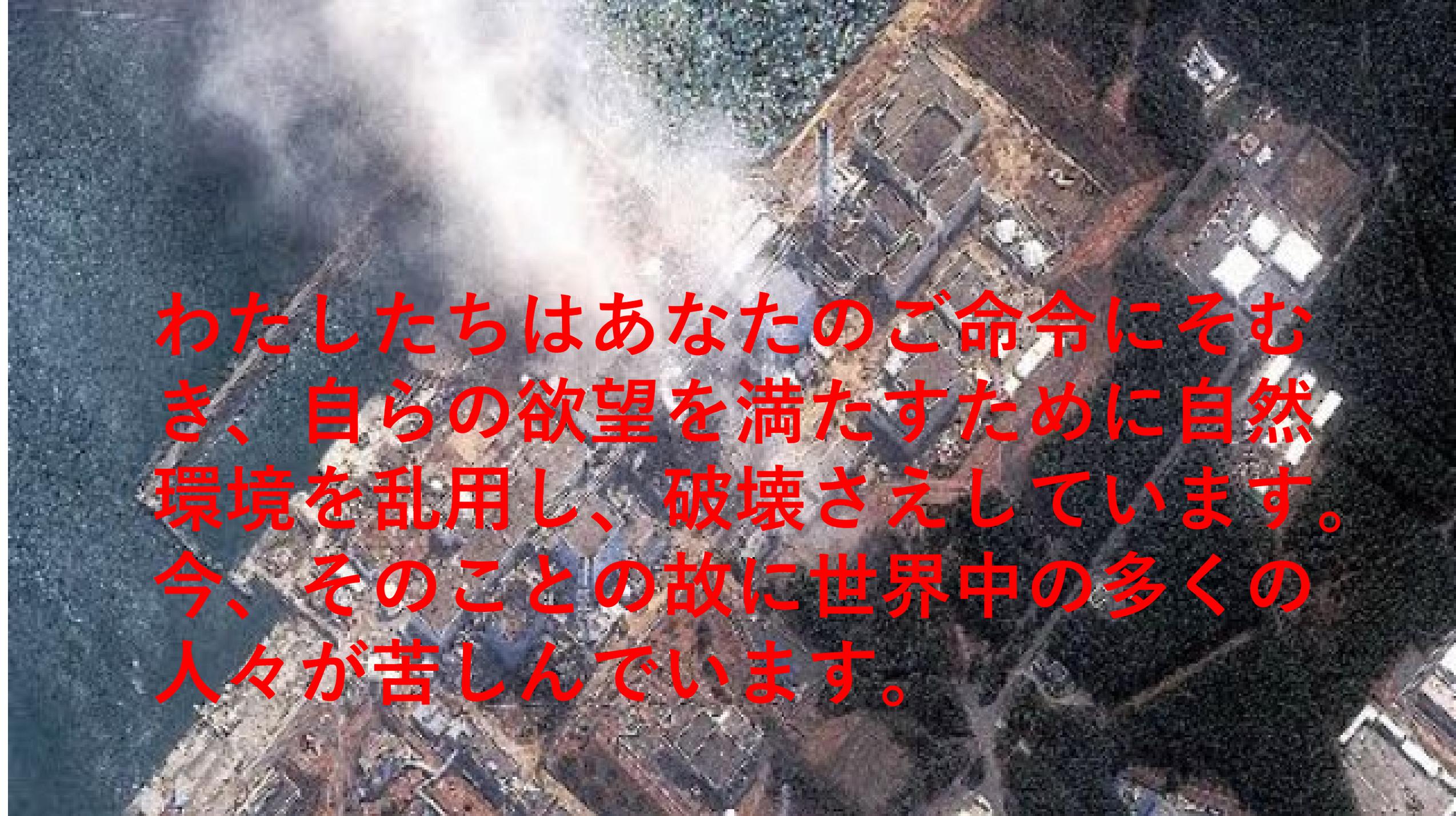


原発のない 世界を求めめる祈り

大阪教区連合男子会
会長 寒河江研司

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a grid of streets and buildings. A bright, glowing light source is visible in the upper left portion of the sky, casting a soft glow over the city. The text is overlaid in a bold, red font.

天地万物を創造された主よ。
あなたは、すべてのものを造られ、そ
れらをご覧になり『よし』とされ、祝
福されました。そして、その管理をわ
たしたち人間に委ねられました。しか
し、東京電力福島第一原子力発電所
による災害が示すように、

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense grid of buildings and streets. A bright, circular light flare is visible in the upper left quadrant, partially obscuring the city below. The text is overlaid in a bold, red font.

わたしたちはあなたのご命令にそむき、自らの欲望を満たすために自然環境を乱用し、破壊さえしています。今、そのことの故に世界中の多くの人々が苦しんでいます。

UKRAINE

どうかわたしたちがあなたのご命令に
立ち帰り、あなたによって与えられた
自然環境を大切に保全し、後の世代の
ために残すことができますように。ま
た、原子力発電所による災害など、環
境破壊の被害者の苦しみを取り除き、

FOR PEACE

UKRAINE

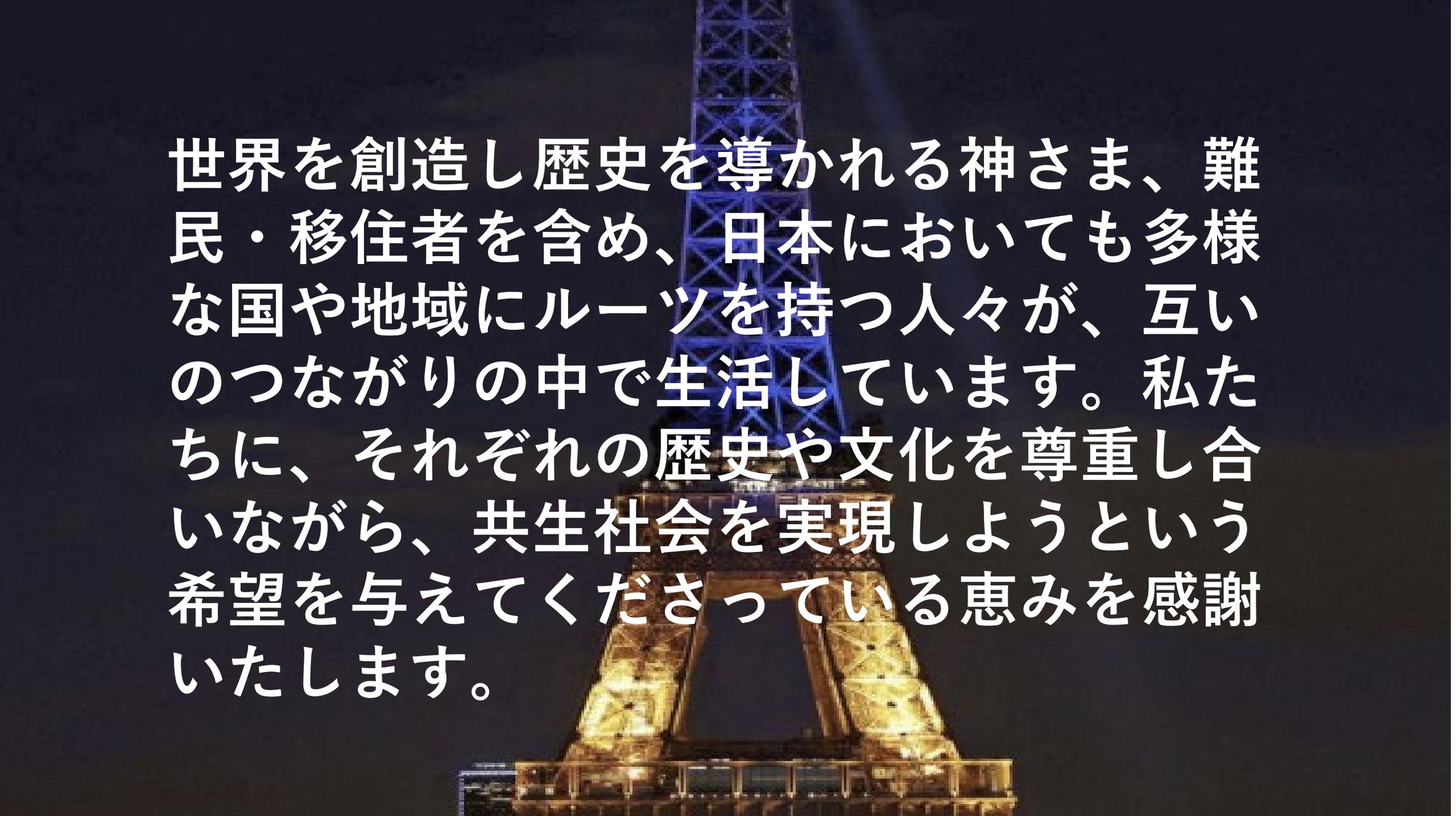
わたしたちの生活を変え、自然と共に
生きることが出来ますように。そして、
自然を通じてあなたが現されるご栄光
を仰ぎ見る事ができるようにしてく
ださい。主イエス・キリストによって
お願いいたします。 アーメン

FOR PEACE

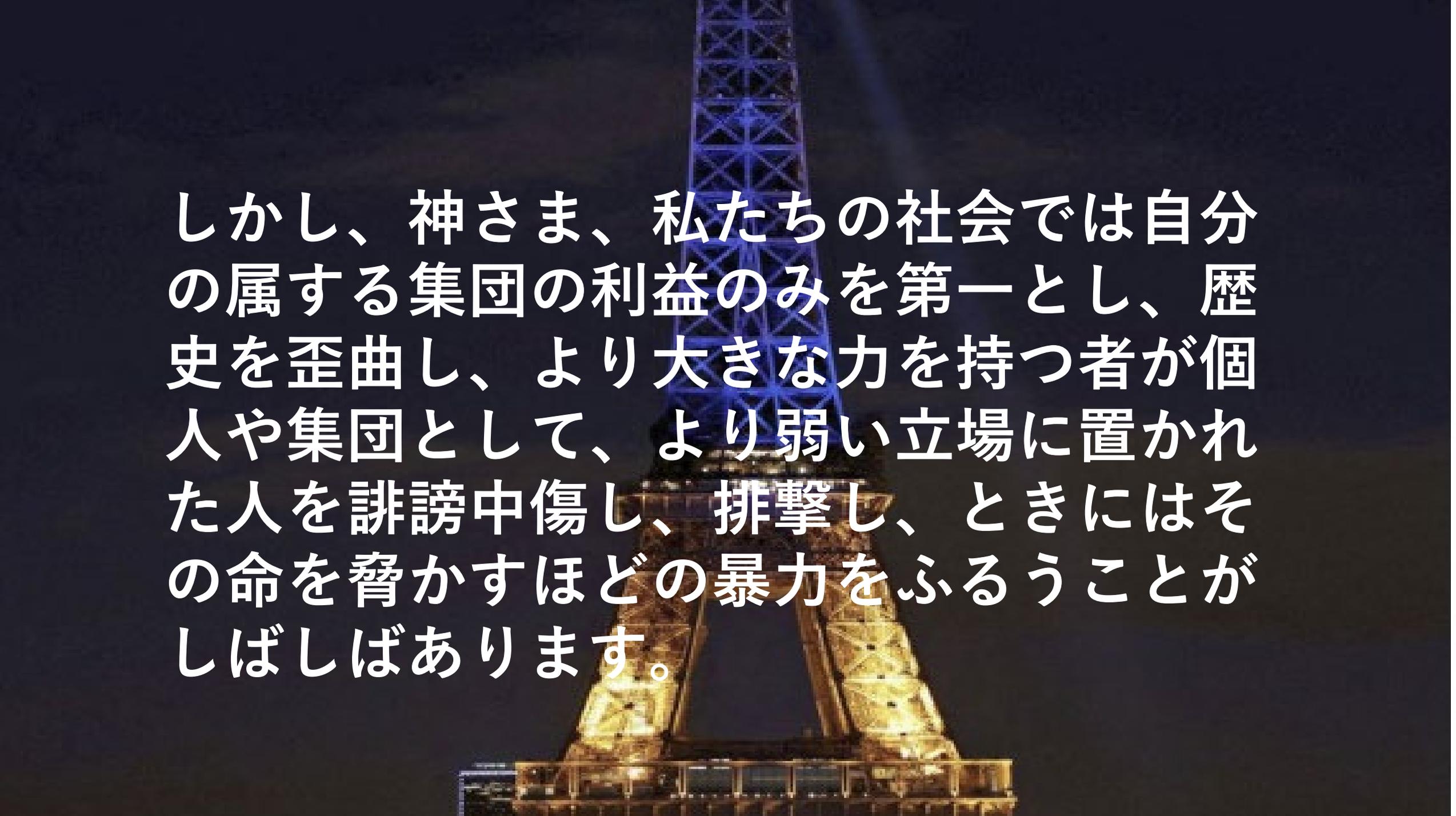


インターナショナル デーの祈り

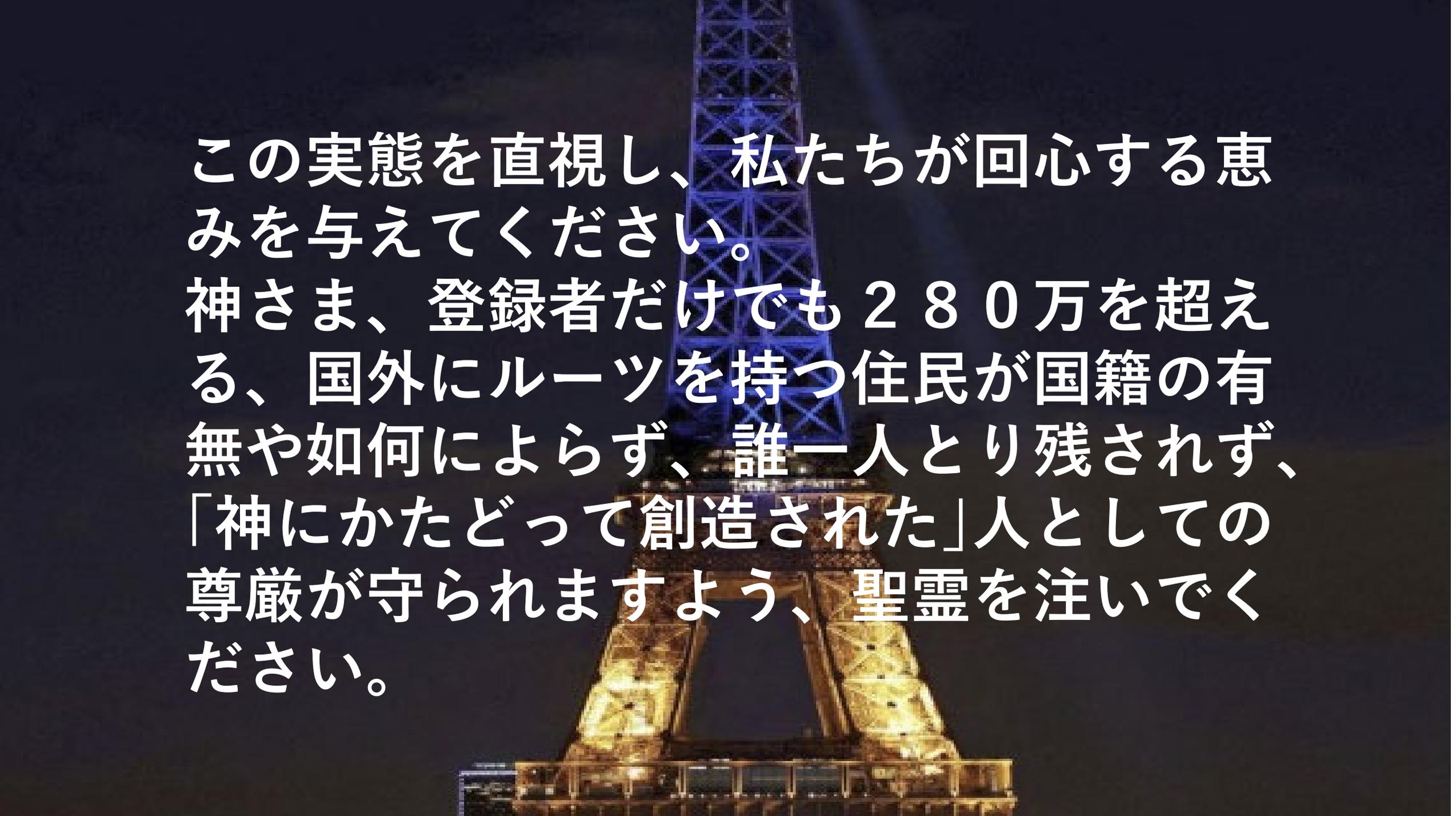
宣教協議会委員
管区祈祷書改訂委員
成岡宏晃 司祭



世界を創造し歴史を導かれる神さま、難民・移住者を含め、日本においても多様な国や地域にルーツを持つ人々が、互いのつながりの中で生活しています。私たちに、それぞれの歴史や文化を尊重し合いながら、共生社会を実現しようという希望を与えてくださっている恵みを感謝いたします。

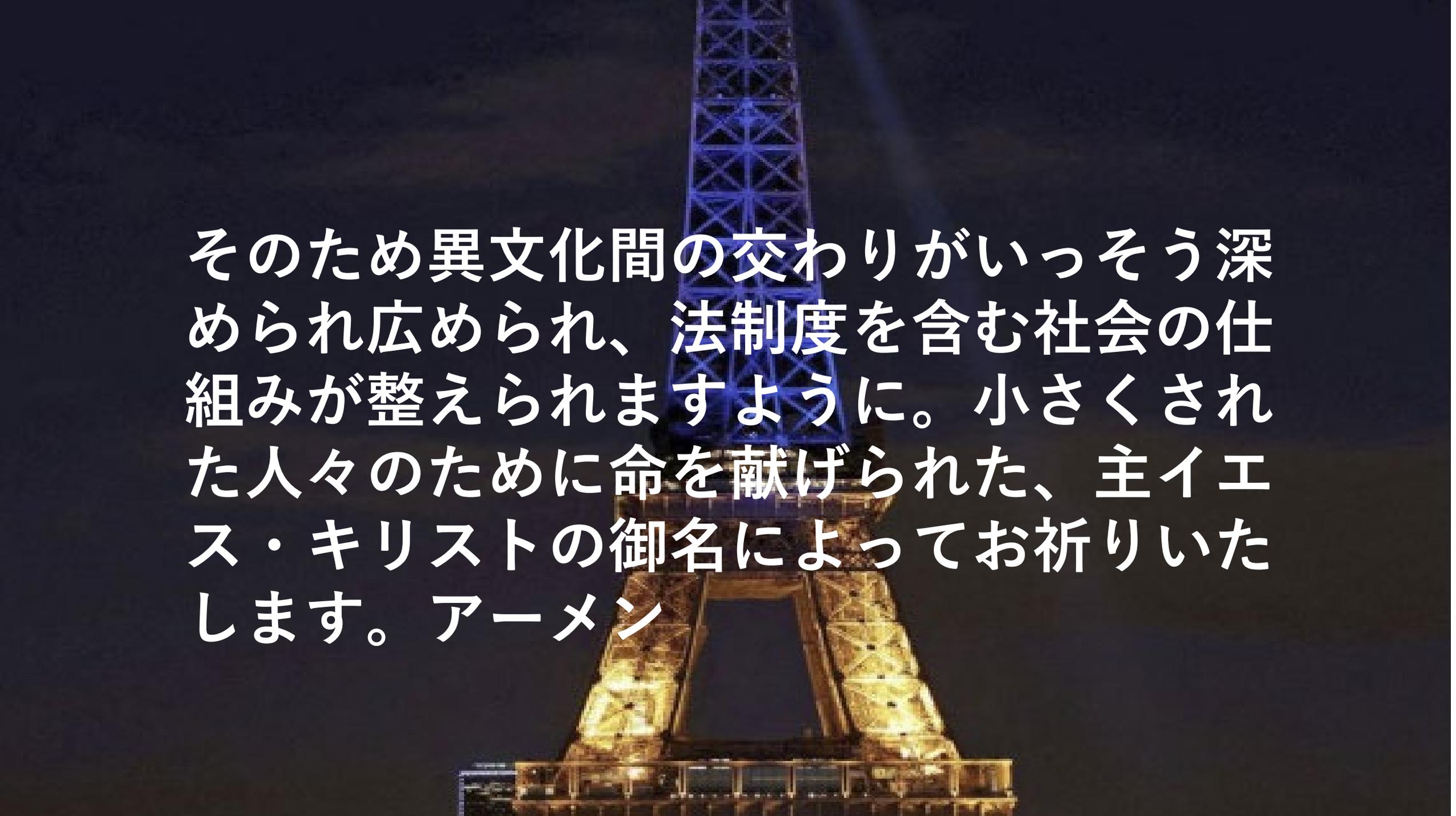


しかし、神さま、私たちの社会では自分の属する集団の利益のみを第一とし、歴史を歪曲し、より大きな力を持つ者が個人や集団として、より弱い立場に置かれた人を誹謗中傷し、排撃し、ときにはその命を脅かすほどの暴力をふるうことがしばしばあります。



この実態を直視し、私たちが回心する恵みを与えてください。

神さま、登録者だけでも280万を超える、国外にルーツを持つ住民が国籍の有無や如何によらず、誰一人とり残されず、「神にかたどって創造された」人としての尊厳が守られますよう、聖霊を注いでください。



そのため異文化間の交わりがいつそう深められ広められ、法制度を含む社会の仕組みが整えられますように。小さくされた人々のために命を献げられた、主イエス・キリストの御名によってお祈りいたします。アーメン



コロナ禍の

終息のため

〔教役者〕

主イエス・キリストよ、
あなたは、隣人を愛し、
助けを必要とする人に
手を差し伸べ、
あなたご自身だと思って
それを行うように
教えられました。



〔信徒〕

不安のうちにあるこの時、
恐れている人を慰める力、
病人の世話をする力、
孤独の中にある人に、
わたしたちとあなたの愛を
確信する力をお与えください。

〔一同〕

主のみ名によって
お願いいたします。アーメン



聖歌

417番

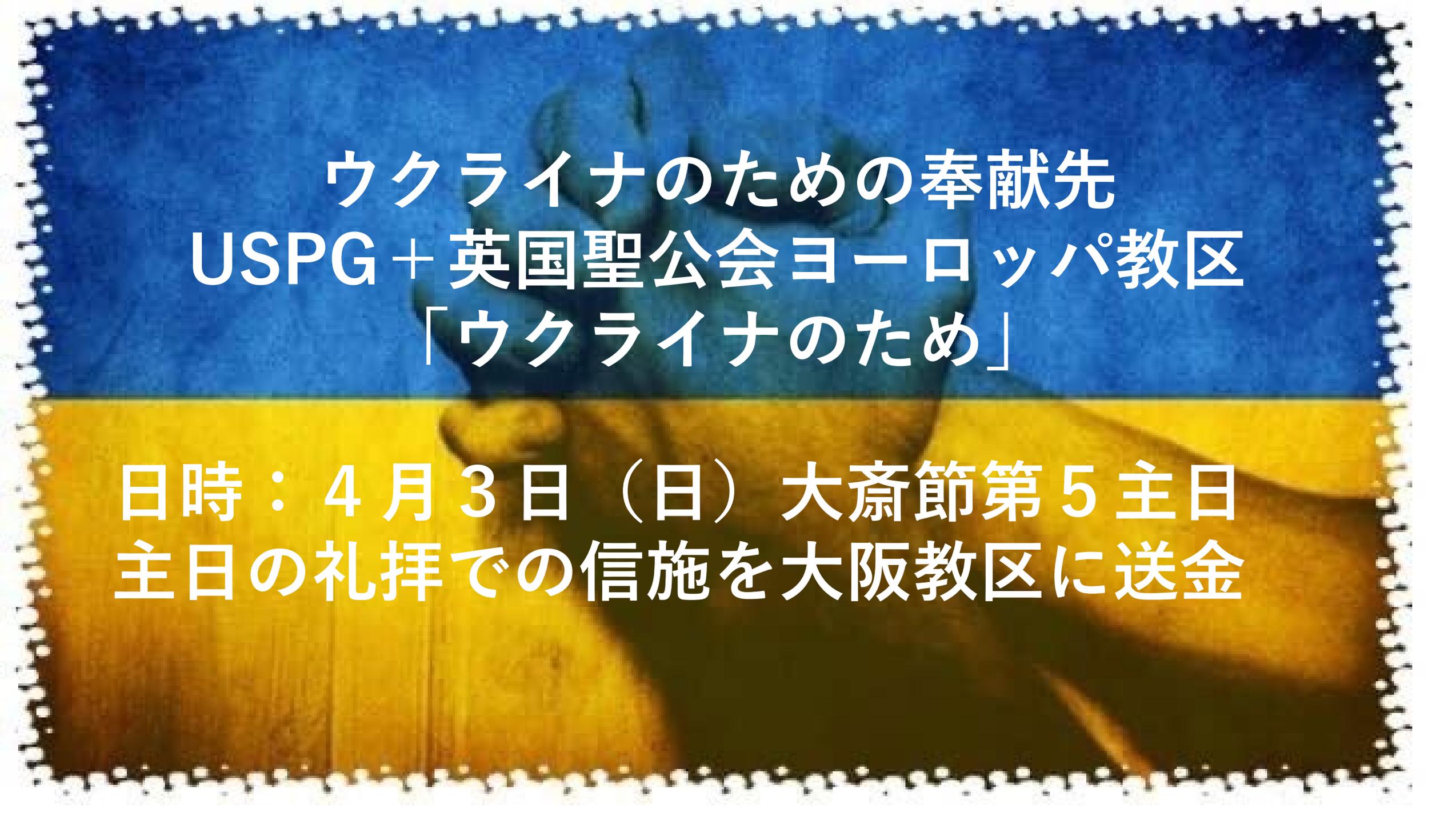
あなたの平和の器に

奏楽 小野田富美子
礼拝・音楽委員会

祝禱

A close-up, low-angle shot of a person's hands clasped in prayer. The person is wearing a green garment. In the foreground, a lit candle in a dark holder is visible, casting a warm glow. The background is dark and out of focus, with some blurred lights.

大阪教区主教 磯 晴久



ウクライナのための奉獻先
USPG + 英国聖公会ヨーロッパ教区
「ウクライナのため」

日時：4月3日（日）大齋節第5主日
主日の礼拝での信施を大阪教区に送金

A young boy in a dark quilted jacket is shown in profile, bowing his head and hands in a prayerful gesture. The background is split into a blue lower half and a yellow upper half, with some blurred foliage visible in the bottom right corner.

主の平和！

ご協力、ありがとうございました。